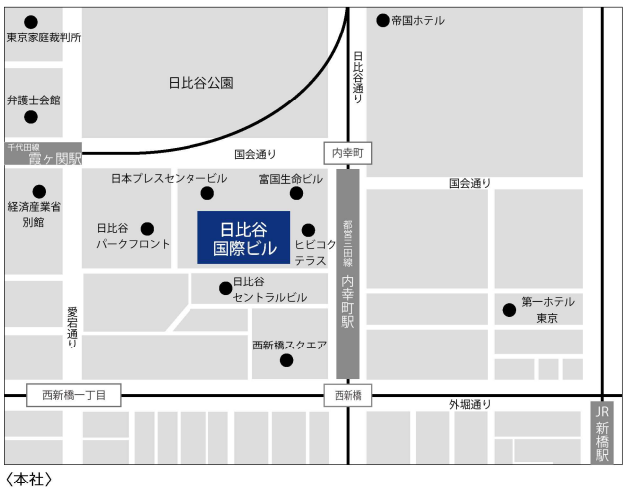
概　要

商　　号	入江工研 株式会社 IRIE KOKEN CO.,LTD.
設　　立	1966年（昭和41年）5月24日
資 本 金	1億円
役　　員	代表取締役社長　入江 則裕 常務取締役　柴原 拓也 取締役　伊藤 寛敏 監査役　入江 史子 社外取締役　青山 英男
決 算 月	3月
年　　商	33.7億円（2025年度）
従業員数	193名（2026年3月31日現在）
事業内容	各種金属機械製品・真空機器の 設計、製造、販売 溶接ベローズ、成形ベローズ ベローズ応用製品、高真空ゲートバルブ 真空チャンバー、鉄道車輌部品
認証取得	全社 ISO9001 （1999.8.1） 登録番号 99QR·191 ISO14001 （2008.9.12） 登録番号 08ER·714
主要取引銀行	日本政策金融公庫　東京支店 三菱UFJ銀行　銀座支店 商工組合中央金庫　押上支店



〈本社〉

所在地

本　　社　〒100-0011
東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル414
TEL：03-3507-9611
FAX：03-3507-9615

大阪営業所　〒550-0002
大阪市西区江戸堀1-2-11 大同生命南館
TEL：06-6445-2630
FAX：06-6459-3350

テクニカルセンター　〒350-1155
埼玉県川越市下赤坂740-5
TEL：049-261-2351
FAX：049-278-1172
敷地面積 2,490m^2　建築面積 2,845m^2

［四国事業所］
内子工場　〒791-3321
愛媛県喜多郡内子町川中1910
TEL：0893-45-0311
FAX：0893-59-5001
敷地面積 7,026m^2　建築面積 2,977m^2

中山工場　〒791-3204
愛媛県伊予市中山町出渕4 番耕地1580-1
TEL：089-967-1001
FAX：089-967-5011
敷地面積 31,710m^2　建築面積 7,228m^2

中山配送センター　〒791-3204
愛媛県伊予市中山町出渕4番耕地1520-1
敷地面積 1,095m^2　建築面積 208m^2

［関連会社］
常州入江精工有限公司
郵編213022　中華人民共和国
江蘇省 常州市 新北区 玉龍中路28号
TEL：+86-519-8675-2011
資 本 金：7,616万円（JPY）
事業内容：真空部品の製造販売
認証取得：ISO9001 （2019.5.22）
登録番号626019Q14273R0M

杭州曄栄貿易有限公司
郵編310052　中華人民共和国
浙江省杭州市濱江区
長河街道江南星座1幢1単元1509室
TEL：+86-571-81107328
資 本 金：3,000万円（JPY）
事業内容：真空バルブ及び
鉄道車輌向け部品の販売

IKC KOREA CO., LTD.
88, Saneop-ro(Gosaek-dong), 92beon-gil,
Gwonseon-gu, Suwon-si, Gyeonggi-do,
441-813, Korea
TEL：+82-31-291-6767
資 本 金：2,400,005,000 (Won)
事業内容：真空バルブの製造販売及びメンテナンス

安徽入江富楽徳精密機械有限公司
郵編244000　中華人民共和国
安徽省銅陵市义安区
顺安镇金桥开发区南海路18号
TEL：+86-562-5316888
資 本 金：1,000万 (元) / 51%
事業内容：ベローズ及び真空バルブの製造販売

会社の沿革		製品の沿革
5月　㈱日本冷熱コンサルト　資本金300万円	1966年	
10月　入江工研㈱に改称		ベローズ成形機1号機開発
川崎工場（神奈川県川崎市大師河原）操業開始		ベローズ式配管伸縮継手の開発開始
	1967年	電車主電動機用の冷却送風装置を納入開始
	1969年	プラント用溶接ベローズ伸縮継手の出荷開始
川越工場（現テクニカルセンター）開設	1970年	大口径溶接ベローズ製作
資本金1,000万円		
	1971年	コンテナ貨車ブレーキ制御装置を納入開始
	1972年	日本原子力研究開発機構（東海）へ納入開始
		新幹線・電車主変圧器コンサベータの試作開始
四国工場（現・内子工場）操業開始	1973年	
	1974年	理化学研究所・東京大学原子核研究所へ納入開始
	1975年	真空ゲートバルブ1号機を東京大学原子核研究所へ納入
大阪営業所　開設	1977年	日本原子力研究開発機構にプローブ駆動機構の1号機を納入
資本金4,000万円	1980年	NASDA向け発射支援設備・液酸ベンドダクトを納入
	1981年	臨界プラズマ試験装置「JT-60」の建設に参画
	1983年	高エネルギー加速器研究機構・大型加速器「トリスタン」の建設に参画
	1987年	高エネルギー加速器研究機構より「トリスタン」の完成で表彰を受ける
	1988年	放射線医学総合研究所向けHIMAC用プロファイルモニター納入開始
	1990年	大型放射光施設「SPring-8」（理研・原研）の建設に参画
		東北大学に無摺動ゲートバルブ「コスラーズ」を納入
中山工場新設　操業開始	1991年	無摺動ゲートバルブ「コスラーズ」量産開始
	1992年	ハステロイベローズの開発、極高真空の創出に成功
資本金1億3,600万円	1994年	無摺動ゲートバルブ「コスラーズⅡ」の開発
四国事業所　ISO9001取得	1999年	無摺動丸型バルブ「COMPAC」の開発
東京都千代田区丸ノ内　国際ビルに本社移転	2000年	パルス管冷凍機の開発
テクニカルセンター　ISO9001取得	2001年	
	2002年	J-PARC（大強度陽子加速器施設）の建設に参画
	2003年	差圧キャンセル式大型ゲートバルブ「GARIVA」、「MARINA」の開発
四国事業所　増改築	2004年	日本真空工業会『会長賞』受賞『差圧キャンセル弁の開発・製品化』
韓国駐在所　開設	2005年	
海外関連会社「常州入江精工有限公司」操業開始	2006年	中小企業優秀新技術・新製品賞『優秀賞』受賞
TOC（Theory of Constraints）プロジェクト開始		『差圧キャンセル式大型ゲートバルブ「GARIVA」』
	2007年	大型真空ゲートバルブの開発に関して、第4回『中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画』に認定
		『明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社』（2007年版）に認定
四国事業所　ISO14001取得	2008年	
韓国支店　開設	2009年	X線自由電子レーザー施設SACLAの加速器用ベローズチャンバーを納入
		FFTシリーズ（Roll to Roll成膜装置用バルブ）の開発
		J-PARC（大強度陽子加速器施設）より感謝状を受賞
四国事業所内子工場　改築	2010年	超モノづくり部品大賞『奨励賞』受賞
四国事業所中山工場　増築		『大強度陽子加速器施設（J-PARC）の大ビーム位置検出器（Big・BPM）』
資本金1億円	2011年	日本原子力研究開発機構に「JT-60SA」ポートベローズを納入
本社　ISO9001取得	2012年	理化学研究所、高輝度光科学研究センターより感謝状を受賞
中国「常州入江精工有限公司」設立		『X線自由電子レーザー施設SACLA建設における貢献』
（山崎精工有限公司と合併）		真空置換高純度グローブボックス開発
IKC商標海外登録（米国、中国、韓国、台湾）		
	2013年	超モノづくり部品大賞『奨励賞』受賞『FFT_Valve』
		『職業能力開発関係厚生労働大臣表彰』受賞
韓国「IKC KOREA CO., LTD.」設立	2014年	東京都より『経営革新計画』の承認を受ける
中国「杭州曄栄貿易有限公司」設立	2015年	
ISO9001全社統一・ISO14001全社統一	2017年	
四国事業所中山配送センター　新設	2020年	
資本金1億5千万円	2021年	日本真空工業会『真空コンポーネント・部品・材料部門賞』受賞
	2022年	『シール方向切換ゲートバルブの開発・製品化』
中国「安徽入江富楽徳精密機械有限公司」設立	2023年	日本真空工業会『イノベーション賞』受賞
千代田区内幸町　日比谷国際ビルに本社移転	2024年	「無酸素Pd/Ti NEGを蒸着したステンレス製フランジ及びベローズ」
資本金1億円	2025年	大阪商工会議所 MDF医工共創アワードJAPAN「奨励賞」受賞
		当社初の真空ポンプ
		無酸素Pd/Ti蒸着非蒸発型ゲッター（NEG）ポンプ「NEGLAZE®」販売開始
		吊るさない点滴「ツルサーズ®点滴駐静注　500mL用ポンプ」販売開始
60周年記念ロゴを制定	2026年	